

Knölker 教授講演会

(第 18 回プロジェクト・ゼミナール)

Novel Approaches to Heterocyclic Natural Products Using Transition Metal

Professor Hans-Joachim Knölker

(Department of Chemistry, the Technical University of Dresden,
Bergstrasse 66, 01069 Dresden, Germany)

2007 年 11 月 2 日(金) 10:00～11:30

C329 号室(理学部 3 階 大講義室)

Knölker 教授は、トリカルボニル鉄-ジエン錯体の効率的合成とそれを用いる選択的有機合成反応の開発をはじめとして、有機金属化学の分野で興味あるご研究を活発に展開されておられます。最近では、パラジウム錯体を用いる触媒的アリールアミノ化反応(C-Nカップリング)と酸化的分子内ビアリールカップリング反応(C-H活性化)を鍵とするインドール環構築を新機軸として、広範囲の生理活性カルバゾール系アルカロイドの収束的合成を達成しておられます。この度の御来日の機会に、上記演題でご講演をお願い致しました。最近の成果を中心に興味深いお話を伺えるものと思います。ご来場賜りますようご案内申し上げます。

連絡先 〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学大学院自然科学研究科

西野 宏、入江 亮

TEL&FAX 096-342-3379(入江)